

## 夏休み特別ワークショップ 「身体で見る展覧会」

作品に近寄って、離れて、横から、斜めから、下から見上げて…。コレクション展示室の作品を、身体を動かしながら見るギャラリートアー。1枚の絵でも時間をかけてゆっくり見ると、様々な発見が!「あかちゃんといっしょコース」「おしゃべりコース」「大人コース」と対象年齢を少しずつ変えて3本行いました。



7/18  
(月・祝)

身体を動かして見る  
新感覚のギャラリートアー

大人も子どもも Art を満喫♪  
いろんな視点から好奇心を刺激!



# 夏休み特別ワークショップ特集

## 夏休み特別ワークショップ 「ザ エクス・リブリス～ 多色木版に挑戦」

大好きな本のため、多色木版による蔵書票の制作を行いました。1日目は木の板をコツコツ彫って、墨線を彫り摺り。コレクション展の浮世絵の技法を観察しました。2日目は前日に摺った紙を板に張り付け、多色木版によるカラフルな蔵書票を完成させました。



8/20(土)  
21(日)

デザインを考へ  
自分だけの蔵書票を制作!

## 夏休み特別ワークショップ 「深海宇宙～ 空飛ぶサブマリン」

どこまでも深く、どこまでも高く、深海から宇宙まで飛んでいく船を、2日間かけてみんなで作りました。深海の生物、宇宙の星々に思いを馳せながらの制作。外観から中の設備までかなり細かく作りこみました。船の周りに深海の生物やUFOまで出現させ、最後はみんなで完成した船に乗り込み、宇宙を泳いだりして遊びました。

7/23(土)  
24(日)

夢を乗せたサブマリン  
深海宇宙を駆け巡る!



## 9/6(火)～11(日) 地域美術館体験講座 平成28年度 大分県立美術館所蔵作品巡回展(日田)



大分県立美術館では、本物の美術作品を活用した教育プログラムを、地域に出向き、地域と連携しながら実施しています。今回は、日田市、日田市教育委員会の協力により、開館したばかりの日田市複合文化施設AOSE(アオーゼ)で、大分県立美術館所蔵作品巡回展を開催しました。宇治山哲平の作品11点に加え、岩澤重夫など日田市に縁のある作家の作品計24点を展示し、日田市内中学1年生13校580名を招待しました。美術館スタッフと対話しながら巡る鑑賞ツアーや、学芸員の専門的な話を聞く中学生特別鑑賞コーナーの体験を通して、中学生が郷土の作品に深く触れ合う時間となりました。

